



特集 まちに活力注入！地域おこし協力隊
～今年度着任の隊員を紹介します～

冬型交通事故に気をつけよう …… 6～7p
市長の直言直筆④ …… 8p
知っていますか？市立病院③ …… 11p

まちに活力注入!

地域おこし協力隊

～今年度着任の隊員を
紹介します～

☎総合政策課まちづくり推進係 ☎ (26) 7790

現在
9人の隊員が
活動中!



地域おこし協力隊は、都市部の人材を地域に呼び込み、地域ブランドの開発などをおして定住・定着をめざす取り組みです。本市でも、さまざまな分野でまちを元気にするために隊員が活動しています。

本市は、基幹産業である「農業」、まちの特色である「羊の飼養」をはじめ、さまざまな分野から地域の活性化に取り組むべく7つの採用枠を設けています(右表)。

また、2024年度からは、協力隊員の活動を体験できる2泊3日のカリキュラム「お試し協力隊」もスタートし、応募しやすい環境づくりをすすめています。

2011年度に初めての隊員を採用して以降、これまで41人の隊員たちがさまざまな取り組みを行い、士別を盛り上げてきました。退任後も市内で活動する方が増え、OB・OGを含めた組織「OKOSHIBETSU(おこしべつ)」も活動しています。

今年度は、羊の飼養2人、起業型1人の計3人を採用し、農業支援1人、羊飼養3人、地域振興2人、起業型3人の総勢9人が現役隊員として活動しています。

次ページから、今年度着任の3人を紹介します。

採用枠	おもな活動内容
起業型	市内での起業・事業展開に向けた活動など
農業支援(耕種)	就農に向けた活動、地域農業の情報発信など
農業支援(酪農)	
羊飼養	サフォーク羊の飼養、PR活動など
林業	森林整備、林業に関する知識・技術習得など
まちなか観光	中心市街地の活性化、空き店舗対策など
地域振興	交流人口や関係人口の創出、地域活性化など
お試し協力隊	短期間の隊員体験



●羊飼養 むらやま ようすけ 村山 洋介 隊員

/// プロフィール ///

神奈川県横浜市出身、現在22歳。中学卒業後に隣町・相模原市の農業高校へ進学し、その後北海道本別町の農業大学校へ進学。大学卒業後は農業共済組合に就職し、人工授精師として1年間従事したのち、本市の協力隊に応募、着任。



★ 隊員応募のキッカケ

酪農の道にすすむ最初のきっかけは、高校進学のときです。進学先のひとつとして農業高校を見学した際、これまで身近になかった家畜の飼育現場を見て、酪農という仕事に興味を抱きました。

高校、大学校で学んだ酪農は、基本的に牛の飼育がメインでした。在学中にさまざまな資格も取得し、多くの実習をとおり酪農の面白さも実感しました。

人工授精師として働いていたとき、友人から「地域おこし協力隊として羊の飼養ができるまちがある」と聞き、自分でも調べるうちに士別市を知りました。実は、牛の飼育を学びながらも高校のときから「羊はかわいいし育ててみたい」と思っていたため、すぐに決心しました。研修という形で挑戦がしやすい地域おこし協力隊だったことも、応募の後押しとなりました。

★ 現在の活動

現在は、羊のエサやりや牧草の補充、毛刈り、^{ようしゃ}羊舎の掃除などがおもな業務です。

「牛の方が忙しいだろう」というイメージを持っていま



▲羊のエサの準備をする村山さん。

したが、実際に羊の飼養に携わってみて、意外とやることが多いことを知りました。たとえば、牛は体調の変化や発情のタイミングが比較的分かりやすいのですが、羊はそうした変化が表に出にくいので、小さな変化でも見落とさないよう、常にしっかり見守る必要があります。

どのような業務でも、羊がかわいくて仕方ないので楽しいです。羊飼養の奥深さに、日々学びを重ねています。まだ出産に立ち会ったことはなく、周囲からも大変だということは聞いていますが、生まれたばかりの子羊を早く見たいという期待が大きいです。

同じ草食動物として、牛の飼育と通ずる部分も多いので、過去に学んだことを活かしながら、羊を育てています。



▲羊への愛情を深めつつも「牛の飼育から離れて、改めて牛もかわいかったことに気づきました」と話す村山さん。

★ 未来の展望

協力隊退任後は、できれば士別で自分の羊牧場を持ちたいと思っています。しかし、実際に羊の飼養を経験するなかで、牧場運営の難しさも感じました。ほかの牧場も見学しながら、隊員期間の3年間でしっかり経験を積んで、退任後にできること、やりたいことを探していきたいと思っています。

●羊飼養 ほうだつ みほ 宝達 美穂 隊員

/// プロフィール ///

東京都杉並区出身、現在44歳。高校まで地元で過ごした後、北海道大学獣医学部へ進学し卒業。東京へ戻り、動物病院の勤務と都内大学の研修医を経験。その後家庭を持ちながら薬学系の仕事に従事し、37歳で道職員として獣医に復帰。5年間勤めたのち、本市の協力隊に応募、着任。



★ 隊員応募のキッカケ

動物病院や大学、家畜保健衛生所など、獣医としてさまざまな場所で働いてきましたが、そのなかで自分が家畜について何も知らないことに気づいたことがきっかけでした。どういった場所で育てられ、どんなものを食べているのか。飼育している農場の仕事も知りませんでした。

気づいてからは「飼育のことも知らない、ちゃんと診断できないのでは」という思いが常にありました。また、「もっと農場に近い場所で、動物のお医者さんがしたい」という気持ちもありました。

そんなとき、「羊 研修」で検索したところ、士別市がヒットしました。羊を選んだ理由は、家畜のなかで一番好きな動物だったこと、飼育だけでなく羊肉業界や流通など、まったく未知の世界に興味があったからです。

子どもがいることもあり、協力隊に挑戦するかどうかはしばらく悩みましたが、決め手は「お試し協力隊」への参加でした。そこで羊の飼養に触れ、未知の世界の一端が垣間見えたことや、「羊のお医者さん」へのニーズを感じたことが、挑戦を決心する後押しとなりました。

★ 現在の活動

羊飼養の面では、エサやりや牧草の搬入、放牧の巡回などを行っています。シーズンによって業務が変化するので、いまは出産に向けた羊のカップリング（交配）なども行っています。

また、獣医として体調の悪そうな羊の対応もしていますし、今後、エコーを使った妊娠鑑定も行う予定です。知りたかった飼養の知識を、毎日学んでいます。

獣医の面では、上士別町の動物病院で週1回、研修をさせてもらっています。治療の見学や診察の手伝いのほか、人工授精も経験しました。隊員活動をとおり、羊飼いと獣医両方の経験と知識を身につけています。



▲餌の入ったバケツを持ち、羊に囲まれる宝達さん。

★ 未来の展望

現在は、飼育をとおり羊の病気に関する知識を深めることを目標にしています。2年目からは、市内の牧場を定期的に巡回し、飼養を手伝いながら羊を診て回る「羊の動物病院」を開くことが目標です。自分でも羊を育てたいので、いま、牧場と診療所を併設できそうな場所を探しているところです。

3年目は、開設した診療所を軌道に乗せることが目標です。ちなみに、診療所の名前が「美穂めえめえクリニック」に決めています。この看板を士別に建てて、協力隊退任後も「地域の動物のお医者さん」として暮らしたいです。



▶ 獣医として市内で実地研修を行っている。

起業型 ふじさき こういち 藤崎 浩一 隊員

/// プロフィール ///

大阪府出身、現在56歳。趣味が高じて2012年に脱サラし、札幌市内に革製品素材販売店「Fu's Room」を開店。おもに牛革、エゾシカ革を扱うも、2017年から士別市の協力のもと羊革「サフォークレザー」の開発に着手、2018年に商品化に成功。今年、さらなる展開に向け起業型の協力隊に応募、着任。



隊員応募のキッカケ

サフォークレザーを開発するそもそもの発端は、「北海道はジンギスカンが有名なのに、どうして羊革製品がないのだろう」という疑問でした。そこで、羊革製品の実現に向けて、羊で有名な士別に連絡を取ったところ、快く協力してもらえることになり、試行錯誤の末サフォークレザーは完成しました。

2018年から羊革製品の販売を開始し、士別市内の各店舗にも商品展開していました。長年士別と札幌の往復を続け、士別市内にも応援してくれる人が増えてきました。そうしたなかで、士別に拠点を置かなければ、いま以上の活動は難しいと考えるようになりました。同時に、拠点が札幌にある以上、自分はいくまで「関係人口、だ」という思いもありました。

起業型の地域おこし協力隊ができた話を聞き、すぐ応募を考えました。札幌と士別の2拠点も考えましたが、やるからには覚悟をもって臨もうと、札幌の拠点はすべて置いて協力隊に応募し、採用されました。



▲「拠点が整ったこれからが本格始動です」と話す藤崎さん

現在の活動

拠点を士別に移したことで、工作機械などすべての道具を新しい工房にセッティングし直す必要があったため、現在はようやく士別の制作環境が整ったところです。

各店舗への商品卸しもあったので、拠点を整えるかわらキーホルダーや小銭入れ、パスケースなどを制作していました。

また、新たな商品の開発も進めており、現在試作品としてサフォークレザー製のジャンパーを完成させました。拠点を士別に移したことで、加工前の羊皮の仕入れがかなりスムーズになったことを実感しています。

市内でのワークショップの開催や、来年1月に東京で行われる展示会への出展を予定しています。「羊のまちでつくる羊革」と言えるようになり、商品の説得力が段違いに上がったと感じています。



▲試作の羊革ジャンパーを検品する藤崎さん

未来の展望

羊革素材の販売に注力したいです。その理由は、羊毛と同じように、市民のみなさんに羊革加工を広めていきたいからです。羊毛に比べてハードルは高いかもしれませんが、加工をとおして羊革の良さを知ってもらい、まちに根付かせたいです。加工教室の開催も考えています。

また、羊革と羊毛、羊肉が連携した取り組みも考えていきたいです。

隊員期間の3年で経済活動を確立させつつ、羊に関するさまざまな取り組みに積極的に参加していきたいです。

事故に遭わない・起こさないために

冬型交通事故に 気をつけよう

11月に入り、まちが雪で覆われる時期が間近に迫っています。

タイヤ交換はお済みですか？冬用の装備は車載していますか？夏より危険が多い冬道を安全に往来するために、ドライバーも歩行者も意識を冬型に切り替えましょう。

問くらし安全課くらし安全係 ☎ (26) 7736



冬型交通事故の4大要因

冬期間は、路面状況や視認性などさまざまな面で運転がしにくい環境となり、その分交通事故の危険性も高まります。

①スリップ

冬型事故の大半を占める要因で、冬用タイヤでも容易に発生します。積雪路面や凍結路面は、ブレーキを踏んでから停止するまでの「制動距離」が、乾燥路面の3～5倍近く伸びます。その結果、交差点での追突やオーバーランにより、人身事故が発生します。



②視界不良

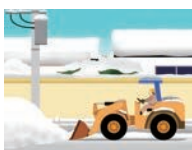
「自分は大丈夫」と思っている、一瞬の油断や慢心で起こってしまうのが交通事故です。夏以上に周囲の環境に気を配り、事故発生を防止しましょう。

強風による地吹雪や暴風雪が発生すると、雨とは比較にならないほど視認性が悪くなり、数m先ですら視認が困難になります。雪に覆われた道路は中央線が見えないため、視界不良で車線を見誤ると対向車との正面衝突が発生します。



③道路わきの雪山

道路わきの雪山は、除雪作業で必要に応じて積まれます。特に交差点付近の雪山は、横断しようとする歩行者を完全に隠してしまうことがあります。夏に比べてはるかに死角が多くなるため、急な飛び出しなどによる衝突事故が発生します。



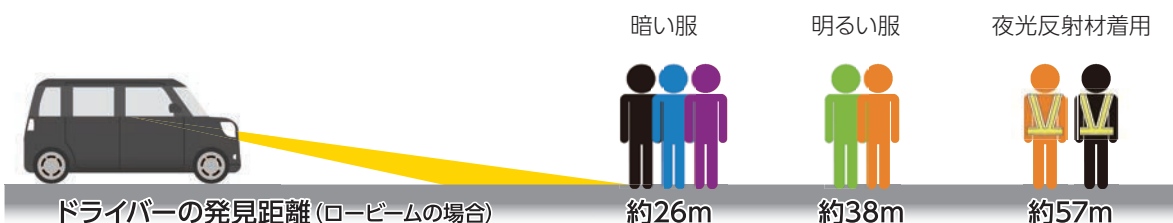
④わだち

路面を除雪しないまま車の往来が続くと、道路上に「わだち」が発生します。わだちにハンドルを取られると、容易に車のコントロールを失い、歩道や対向車線に飛び出す危険があります。



⚠ 歩行者は、特に夜間に気をつけよう

- ▶ 明るい服装をする …服の色だけで、停止距離に10m以上の違いが出ます。
- ▶ 夜光反射材を付ける …夜光反射材は、約57m先でも光を反射します。



あると便利な`冬用、道具

北海道の冬は、命に危険が迫るほどの厳しさをみせるときがあります。暴風雪による視界不良や歩行・走行困難、低体温症、吹き溜まりによる立ち往生などです。

●基本常備品

- ▶長靴
- ▶手袋
- ▶スノーブラシ



→手袋は、作業ができる丈夫な予備手袋があると便利です。

●寒さ対策に

- ▶毛布
- ▶防寒着
- ▶アルミブランケット



→アルミブランケットは薄くて軽いため、かさばりません。3～4個用意しておけば、ほかの人にも回せます。

そのような天候に遭遇したときや、事故に巻き込まれた場合に、車に載せておく役に立つグッズを紹介します。冬が深まる前に、準備しておきましょう。

●立ち往生、バッテリー切れ対策に

- ▶けん引ロープ
- ▶スコップ
- ▶ブースターケーブル
- ▶スノーヘルパー



→スノーヘルパーは、タイヤが雪に埋まったときに、雪とタイヤの間に挟んで脱出するための道具です。けん引ロープも、スタックした車を引っ張って救出するために使います。道路での立ち往生は非常に危険なため、雪を掻きだすスコップと合わせて載せておく安心です。

車と人、互いにできる対策を

ドライバーができること

▶タイヤの交換は早めに

夏タイヤで凍結路面を走ると、車の制御が非常に難しくなります。早めにスタッドレスタイヤに交換しましょう。

▶「冬に危険な場所」を再確認しよう

よく凍る橋の上やトンネルの出入口、雪山で視界が悪くなった交差点、日陰でいつも凍っている場所など、行動範囲内の危険箇所を再確認しましょう。

▶出掛ける前に天気予報、道路情報をチェック

朝天気が良くても、その後崩れて猛吹雪に巻き込まれてしまうことがあります。天気予報や道路情報は常に確認しましょう。



歩行者ができること

▶道路での転倒、スリップ事故に注意

冬の路面は、気をつけていても滑ります。特に交差点は、車が発進と停止を繰り返すので滑りやすくなります。横断前も横断中も、周囲の安全と足元に注意しながら歩きましょう。

▶自分の存在をドライバーに知らせよう

冬は、道路わきの雪山や暴風雪によるホワイトアウトなどで歩行者が見えにくくなります。目立つ色や、ドライバーが気づきやすい服装を心がけましょう。

▶除雪車に注意！

道路付近は、除雪車が作業している可能性があります。非常に危険ですので、死角になっている場所は特に気をつけましょう。除雪作業は大きな音が出るので、音で判断することもできます。



だれでも事故の加害者・被害者になる可能性があります。
各自で対策に取り組み、事故の防止に努めましょう。



No.
79

の**情報**

ごみステーション！

問環境センター ☎ (23) 0022

ごみの持込みは計画的に！

例年、秋から冬にかけては粗大ごみの収集申込みや直接搬入が多くなります。余裕を持って正しく分別し、計画的に出すようお願いします。



ペットボトルのラベルは、はがさないで出してください。
ラベルがないと、調味料などの容器と区別がつかなくなり、リサイクル業務に支障が生じますので、ご協力をお願いします。

**ラベルは
はがさないで**



11月15日(日)午前9時から11時30分まで、臨時開場します。
持込めるごみは、**家庭系粗大ごみ**のみで有料です。
※一般ごみ・資源ごみ・生ごみ・事業系ごみは持込めません。
※料金の支払いは「スマホ決済アプリ」が利用できます。

**環境センターを
臨時開場します**



▼11月11日(水)↓朝日
▼11月12日(木)↓土別市街・温根別・西士別・字田・南士別・武徳・下士別・北町
▼11月13日(金)↓上士別・多寄・中士別・川西
〈**剪定枝の出し方**〉
▼太さ20センチ未満、長さ60センチ未満に切りそろえ、ひもで束ねてください。
▼針金や番線などの硬いものでは束ねないでください。
▼一度に出せる量は5束までです。
▼葉がついていても収集します。
※収集日以降に剪定枝が出た場合は、直接環境センターへ持込み願います。

**今年最後の
剪定枝収集です**



▲市HPの「ごみの出し方検索」



▲分別事典は、左上「三」のメニュー一覧から確認できます。

分別事典でスグ確認！
ごみの分別で分からないものがあつたら、暮らしナビの分別事典や市HPのごみの出し方検索で、すぐ調べましょう！

小動物の死骸(カラスやキツネ、タヌキなどの野生動物)を持込むときは、係員の指示に従って、環境センターの冷凍庫へ入れてください。
※死骸は、透明か半透明の袋に入れて出してください。
※ペットの死骸は、受入れできませんので、ペット斎場などにご相談ください。



**小動物の
死骸について**

再来機
受付時間

【午前診療】午前7時45分～11時

(小児科は午前11時30分まで、婦人科は午前10時30分まで)

【午後診療】午前11時～午後3時

(小児科は午後4時まで、婦人科は午前10時30分～午後3時、
精神神経科は午後1時30分まで)

日曜・祝日当番医

3日 しべつ眼科

☎ (22) 1000

8日 しべつ内科クリニック

☎ (23) 2525

15日 しべつ整形外科

☎ (22) 1230

23日 船津医院

☎ (23) 2674

■「午前/午後」「終日」で表記しています。(○は診療可、一は休診)

※患者数により、診療できない場合や待ち時間が長くなる場合があります。
(緊急の場合は除く)

※初めて受診する方の受付は、午前8時45分からです。

※10月1日(木)から、インフルエンザ、新型コロナウイルス(内科のみ)の予防接種の予約を開始しています。

※市立病院は土・日・祝日、夜間も対応しています。

診療科		月	火	水	木	金	留 意 事 項
内科	一 般	○/ー	○/ー	○/ー	○/ー	○/ー	神経内科は予約診療です。
	循環器	○/ー	○/ー	○/ー	○/ー	○/ー	ペースメーカー外来は9日(月)です。(予約診療)
	消化器	○/ー	○/ー	○/ー	○/ー	○/ー	
精神神経科		○	17日/ー	○	ー	○	予約診療です。
小 児 科		○	○	○/※	○	○	※第1・3水曜(午後) 予防接種(要予約、予約時間までにお越しください)
外 科		○/ー	○/ー	○/ー	ー	○/ー	水・木曜日はストーマ外来、スキンケア外来(予約診療)
整形外科		○/ー	○/ー	○/ー	○/ー	○/ー	
皮 膚 科		○	ー	○	ー	ー	※第2・4水曜日は医師 2 人体制です。
泌 尿 器 科		ー	ー	ー	○/ー	ー	
婦 人 科		○	○	ー	ー	ー	※診療時間午前10時～正午、午後 1 時30分～ 4 時(午前11時前後に医師不在の場合あり)
眼 科		○	ー	ー	ー	○	
麻 酔 科		○/ー	ー	ー	○/ー	ー	

問地域福祉課地域福祉係 ☎ (26) 7744

「ジンギスカンはとても美味しい」



手話ホンヤク!

—あの言葉、手話でなんていうの?—

4



士別の魅力のひとつに「羊」があります。羊にちなんだ手話だと、ジンギスカンは「羊」「焼肉」の2語で表現します。肉には、羊以外にも牛や豚、鶏といったさまざまな種類がありますが、それぞれ表現が違い、牛は角を、豚は鼻を、鶏はトサカを手で表現します。

▼話し手:高橋みゆきさん(士別手話サークル)



①「羊」…両手の人差し指を、こめかみ付近でくるくる回します。羊の巻き角を表現しています。



②「焼肉」…左てのひらの上で、右手の人差し指と中指を表裏で返します。箸で肉をつまんで焼くイメージ!



③「とても」…右手の人差し指と親指を伸ばし、左→右に弧を描くように横切ります。



④「美味しい」…頬に手を当てます。美味しそうな表情も忘れずに!

市立病院 応援隊

知っていますか？

3

市民の手で地域医療を支える ～市立病院応援隊～

市立病院の経営が厳しさを増すさなか、市民の命と健康を守る市立病院を自分たちの手でも守っていかうという想いのもとで、2012年に設立された団体が「市立病院応援隊」です。

今回は、さまざまな面で長年病院を支えていただいている、応援隊の鈴木勉代表からお話をうかがいました。



■応援隊の始まりと意義

2012年当時、現在とは違う状況ながらも市立病院は赤字に苦しんでいました。そのようななかで、市民にできることはないかと当時の土別商工会議所会頭、千葉道夫さんが発起人となり、応援隊が設立されました。

私も設立当初から参加し、はじめは約70人の市民有志が集まりました。応援隊の活動で、当時病院が抱えていた赤字を解消できるとは考えていませんでしたが、病院とそこで働くスタッフを支え、負担を軽くすることはできるとの思いから、環境整備をはじめとした市立病院に必要なことを市民目線で取り組んできました。

市立病院は、私たち市民の命と健康を守る地域医療の中核として、なくすわけにはいかない場所です。しかし、病院が抱える医師不足や運営、経営などの問題を、病院だけで解決するのは困難です。

だからこそ、病院の問題を市民もしっかり認識し、考えることが重要です。そのうえで市民にできることをやっていこうという思いが、応援隊の意義です。



▲応援隊が毎年実施している環境整備。駐車場や入口周辺の花壇に花を植えている。

■現状から病院の今後を考える

日本国民として、どの地域に生まれても高度医療を受ける権利はあります。しかし、現状は医師の偏在が大きな問題となっており、人の多い都市部が優先され、地方は後回しになっています。

医師数が少ない場所では、優秀な医師を育てることも困難になります。自治体側も、医師の定着に向けさまざまな取り組みを行っていますが、自治体だけでは限界があ

るため、国に働きかけていく必要もあります。

現在の市立病院は、慢性期・回復期中心の医療に移行していますが、これは経営改善の側面がある一方で、ほかの部門の専門性が病院から減少する一面もあります。

病院の運営に正解はありません。しかし、先が見えなくても、この病院を未来まで残すには、経営の改善や柱とする医療の方向性ももちろん大切ですが、人口減少がすすんだ20年後、30年後にどうあるべきか、といった長期ビジョンに立った議論も重要です。

そしてそれには、利用者の目線で英断をくだせる病院のリーダーと、公立病院として最終的に責任を持つ首長の存在が肝だと思っています。



▲新たな医師が市立病院に赴任した際は、応援隊が激励の気持ちを込めて歓迎式を行い、あたたかく迎え入れている。

■応援隊のこれから

応援隊も、活動に変革が必要になっている時期が来ていると考えています。これまでのように、いわば病院の側面からのサポートだけでいいのか、という思いがあります。

市民からの意見や提案の吸い上げと合わせて、病院スタッフと病院の行く末について語り合う機会をつくりたいと思っています。応援隊の会員数も減少しつつあるいま、新しい風が必要になっています。

病院利用者である市民のみなさんには、現在の市立病院に対し、要望を言うだけでなく「自分は何ができるだろう」と考えてほしいと思っています。未来のまちに病院を残すために、応援隊として一緒に活動してみませんか。

イベントカレンダー

11月

子育て支援センターゆら ☎ (26) 7202

日程	時間	行事名
6(金)	9:30~11:30	赤ちゃんDAY~体操編~ (対象者には案内配付・要予約)
17(火)	10:00~11:30	わくわくDAY※保健福祉センター (対象者には案内配付・要予約)
20(金)	9:30~11:30	赤ちゃんDAY~ミニ講話編~ (対象者には案内配付・要予約)
21(土)	10:00~11:30	マタニティDAY



いきいき健康センター ☎ (26) 7778

上段(白)が午前、下段(緑)が午後のプログラムです。
水曜はあさひサンライズホールでも行います。

▼いきいきサロン

事前申込不要

午前▶10時~11時30分

午後▶1時15分~2時45分

(朝日は10時30分~正午)

日	月	火	水	木	金	土
1 日曜キッズルーム休	2 休館	3 いきいきサロン 休	4 軽スポーツ・レク ちぎり絵	5 折り紙あそび ぬりえ	6 切り絵 脳トレ	7 綿棒でつくる羊 軽スポーツ・レク
8 日曜キッズルーム	9 休館	10 健康麻雀 健康麻雀	11 フリープログラム 折り紙あそび	12 脳トレ フェルトの羊	13 軽スポーツ・レク ぬりえ	14 折り紙あそび ちぎり絵
15 日曜キッズルーム	16 休館	17 健康麻雀 健康麻雀	18 木製のオブジェ 脳トレ	19 切り絵 軽スポーツ・レク	20 毛糸のポンポン飾り 折り紙あそび	21 脳トレ ぬりえ
22 日曜キッズルーム	23 休館	24 健康麻雀 健康麻雀	25 ぬりえ 軽スポーツ・レク	26 消しゴムはんこ 折り紙あそび	27 脳トレ フリープログラム	28 軽スポーツ・レク フェルトのサボテン
29 日曜キッズルーム	30 休館	《お願い》 いきいきサロンに参加される方は、開始5分前までに 会場にお越しください。				

※このほか、「カフェつながり」を7日、14日、21日(土)午前9時30分~11時30分に(14日は相談)、「さんあいクラブ」を28日(土)午前10時~11時30分に開催しています。

※日曜キッズルームの開設時間は、午前10時~午後4時です。

▼市民サロン

※申込不要

サロン名	時間	開催日
ふまねっとサロン	午後1時15分~2時45分	水曜日▶ 4、11、18、25日
囲碁サロン	午前10時~正午	土曜日▶ 7、14、21、28日
パッチワークサロン	午前10時~午後3時	土曜日▶ 7、14、28日
切り絵サロン	午前9時30分~11時30分	木曜日▶ 12、26日

お知らせ

Information



日時 会場
内容 対象
定員 料金
申込
問い合わせ
HP ホームページ



市民が、情報発信できる場として提供しています。
イベント告知や会員募集など、さまざまな形でご利用ください。
しべつのお気に入りの写真も募集中！

イベントや募集情報を掲載しませんか？



▲投稿はこちら

国民年金保険料 控除証明書の送付

令和8年中に国民年金保険料を納付した方に、日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されます。

保険料は社会保険料控除の対象で、年末調整や確定申告に必要です。大切に保管してください。

送付時期

▶10月下旬～11月上旬に送付される方→令和8年1月1日～9月30日までに納付された方

▶令和9年2月上旬に送付される方→令和8年10月1日～12月31日までに今年初めて納付される方

問▶ねんきん加入者ダイヤル ☎ 0570(003)004

「ねんきんネット」を 活用しよう

ねんきんネットは、年金記録の確認や年金見込額の試算などができる日本年金機構のインターネットサービスです。

利用には登録が必要で、日本年金機構HPから登録できます。

おもな機能

▶24時間最新の年金記録が確認できます。

▶今後の働き方に応じた年金見込額が試算できます。

▶「ねんきん定期便」や、年金の支払いに関する「年金振込通知書」などが確認できます。

問ねんきんネット等専用ダイヤル ☎ 0570(058)555

税・保険・年金



11月は「ねんきん月間」 11月30日は「年金の日」

日本年金機構は、毎年11月を「ねんきん月間」、11(いい)月30(みらい)日を「年金の日」と定めています。

この機会に「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」を利用して、未来の生活設計を改めて考えてみませんか。

問市民課医療年金係 ☎ (26) 7703

事業者の皆さまへ

問税務課市民税係 ☎ (26) 7720

給与支払報告書の提出は 令和9年2月1日(月)まで

従業員の給与支払報告書(令和8年分)の作成や提出は、エルタックスが便利です。くわしくは、市HPをご確認ください。

▶従業員の住民税は原則特別徴収

普通徴収の場合は、仕切紙と個人別明細書の摘要欄に理由の記載を忘れずに。

▶青色事業専従者も提出しましょう

事業主が確定申告をしていますが、給与支払報告書の提出が必要です。

▶従業員の特別徴収税額通知も電子化

エルタックスでの給与支払報告書提出時に「希望する受取方法」から選択できます。

▶「源泉徴収のみなし提出」がスタート

令和9年1月1日以降に市へ給与支払報告書を提出すると、源泉徴収票を税務署に提出したとみなされ、別途送付する必要がなくなります。

エルタックスの相談を受付中

市は、エルタックスでできることや使い方などの相談を随時受け付けています。まずは税務課に問い合わせください。

▶利用者登録、給与支払報告書の作成など

→市民税係 ☎ (26) 7720

▶償却資産の申告

→資産税係 ☎ (26) 7723

▶共通納税

→納税係 ☎ (26) 7718

くわしい機能紹介やQ&Aなどは、エルタックスHPや市HPでご確認ください。

また、国税庁HPでは、年末調整の方法が分かる動画やQ&A、AI 税務職員「ふたば」へ相談もできるので、ぜひご活用ください。



エルタックス
HP



市
HP



国税庁
HP

11月30日(月)は

「固定資産税(第4期)・国保税(第5期)」

の納期限です

急病や失業…納税はどうなるの？

失業や病気などにより期限までに納付することが困難な場合は、納税の猶予制度があります。必ず税務課納税係に相談してください。

問税務課納税係 ☎ (26) 7718



除雪サービス 受付を開始しています

12月から3月まで、屋根や軒下、玄関から道路までの通路などを除雪するサービスです。

※令和7年の収入(遺族年金や障がい年金を含む)が299万4千円以下で、ほかからの援助が困難な次のいずれかに該当する世帯
※障がい者手帳などを有している世帯は、収入基準が変わる場合があります。

- ①65歳以上で構成する世帯
- ②3級以上の身体障がい者世帯(聴覚・言語障がい者を除く)
- ③心身障がいまたは疾病などの事由が認められる世帯

※次に該当する場合は対象外

- ▶自力で除雪ができる
- ▶ほかの居住者がいて玄関・通路が共同(アパートや市営住宅など)
- ▶店舗を兼ねていて玄関が同じ
- ▶人が住んでいない建物(物置や納屋、空き家など)

※前年の収入により異なります。

▶通路→月額660円～2,640円または無料

▶屋根・軒下→30分あたり390円～1,980円

申①→高齢者福祉課・朝日支所地域生活課へ②③→地域福祉課・朝日支所地域生活課へ

持ち物世帯全員の令和7年の収入がわかるもの(年金振込通知書など)

問▶高齢者福祉課高齢者係 ☎ (26) 7752 ▶地域福祉課地域福祉係 ☎ (26) 7744 ▶朝日支所地域生活課 ☎ (28) 2121

環境・衛生



ゆずります ゆずってください

▶ゆずります

・スチームクリーナー

▶ゆずってください

・血圧計

※10月16日現在の情報です。

※市が受け付けた後は、双方で調整いただきます。

問くらし安全課くらし安全係 ☎ (26) 7736

除雪マナーを守ろう

除雪作業を安全・迅速に行うため、皆様のご協力をお願いします。

▶雪は、市内各所の市民雪捨て場か自宅の敷地内に捨て、周りに迷惑をかけないようにしましょう。

▶道路や歩道に雪を捨てないでください。

▶除雪車はとても危険です。絶対に近づかないでください。

▶路上駐車はやめましょう。通行や除雪作業の妨げになります。

問施設維持センター ☎ (23) 2251



教育・子育て



令和9年度 幼稚園児募集

市内の私立幼稚園(士別・カトリック士別)では、令和9年度の入園児を募集しています。

※5歳児(令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれ)

▶4歳児(令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれ)

▶3歳児(令和5年4月2日～令和6年4月1日生まれ)

※満3歳児は、誕生日を迎えてから入園可能です。各園に相談ください。

願書各幼稚園で配付・受付しています。配付は11月16日(月)から、受付は12月1日(火)からです。

※定員になり次第締め切ります。

申願書に必要事項を記入し、各幼稚園に提出してください。なお、規則書(手数料300円)が必要です。※私立幼稚園では、バス通園、預かり保育(延長保育)や子育て相談なども行っています。

問▶士別幼稚園(大通西4) ☎ (23) 2766

▶認定こども園カトリック士別幼稚園(東3-1) ☎ (22) 3502

▶こども・子育て応援課子育て支援係 ☎ (26) 7759



第40回ニットフェア

会員が制作したニット作品のほか、帽子やマフラー、ベストなど新作を発表・販売します。ぜひお越しください。

日 11月14日(土)～15日(日)

午前10時～午後5時

所 (株)サフォーク(大通西8)

問 めん羊工芸館くるるん ☎(23) 3793



本物の葉っぱでつくるミニツリー

トウヒやモミなど、針葉樹の葉っぱを使って、小さなクリスマスツリーを作ります。

日 12月6日(日)午後1時30分～

所 市立博物館

対 どなたでも※小学3年生以下は要保護者同伴

定 10人 料 1人200円

問 11月29日(日)までに市立博物館 ☎(22) 3320へ

博物館講座「昔の手仕事・稲わら細工づくり」

昔の農家が農閑期に行っていた手作業で、稲わらを使ったわら細工を作ります。

日 12月5日(土)午後1時30分～

所 生涯学習情報センター地階工房2

対 どなたでも※小学3年生以下は要保護者同伴

定 15人 料 300円

問 12月4日(金)までに市立博物館 ☎(22) 3320へ



催し・講座

地域食堂「つながり」

みんなが気軽に集える居場所づくりを目的に開催します。

食事やおしゃべりなどをして楽しくすごしませんか。お気軽にお越しください。

日 11月23日(月) 午前11時30分～午後1時30分

所 市民文化センター

対 どなたでも

料 カレーライスと飲み物のセット 500円

申 不要

問 高齢者福祉課地域包括支援センター ☎(26) 7754

正しく使おう流雪溝

流雪溝は、11月25日(水)から利用開始します。

ルールを守って正しく利用してください。

▶投雪時間は1時間です。

▶大雪のときは、前半と後半の2回に分けて投雪してください。

▶作業するときは、車両や歩行者などに注意してください。

▶投雪時は、必ず「投雪作業中」の看板を立ててください。

▶投雪口にスコップなどが落下したときは、すぐに巡回のパトロール員や施設維持センターに連絡してください。

※投雪用具の修理が必要な場合は、パトロール員や施設維持センターに連絡してください。

問 施設維持センター ☎(23) 2251

子宮がん検診を受けよう

今年度最後の検診をご案内します。この機会にぜひ予約ください。20～30歳代の子宮頸がんが増えています。自覚症状なく進行していくため、2年に1度は受診しましょう。

日 令和9年1月26日(火)

午後1時～1時20分受付

所 成人病健診センター

対 20歳以上で、令和9年3月末時点で偶数年齢の女性

※無料クーポン対象者(21歳の方)も受診可

定 20人

申 令和9年1月4日(月)までに以下の方法で予約

▶ネット予約(右記コード)

▶電話予約(けんしん予約コールセンター)

☎050(5835)0219

問 保健福祉センター ☎(22) 2400



▲ネット予約

料金

対象 検診	年度内で偶数年齢になる方(助成対象)			
	市国保	その他保険	生活保護 70歳以上	クーポン 利用者
子宮頸がん検診	500 円	1,800 円	無料	無料
経膈超音波検査	500 円			1,100 円

募集・告知



自衛官募集

試験の日程など、くわしくは問い合わせください。

【申込】自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所 ☎ 0 1 6 5 4 (2) 3 9 2 1

《2等陸・海・空士(任期制自衛官)》

【対】18歳以上32歳以下

【受付期間】11月13日(金)まで※締切以降も随時受付



科学工作実験～お風呂ブザーを作ろう

お風呂などの水位を感知してブザーが鳴る回路を作り、科学の不思議を体験します。

【日】11月21日(土)午前10時～

【所】市立博物館

【対】小学生※小学3年生以下は要保護者同伴

【定】10人 【¥】1人300円

【問】11月14日(土)までに市立博物館 ☎ (22) 3 3 2 0 へ

図書館よみきかせ会

【所】図書館よみきかせ室

▶よみきかせ会

【日】11月8日(日)、28日(土)午前10時30分～11時

▶ちびっこよみきかせ会

【日】11月26日(木)午前10時30分～11時

【問】市立図書館 ☎ (29) 2 1 5 3

博物館講座「古文書教室③」

明治～昭和時代、多寄町日向地区にかつて存在した日向農場について、明治時代の古文書から当時のようすを読み解きます。

【日】11月15日(日)午後1時30分～

【所】市民文化センター2階視聴覚室

【対】中学生以上

【定】20人 【¥】200円

【申込】11月14日(土)までに市立博物館 ☎ (22) 3 3 2 0 へ

道北地区博物館巡回展「毒! 毒? 毒!展」

道北地区博物館等連絡協議会による巡回展で、身のまわりにいる毒をもつ生き物を、パネルや標本で紹介します。

【日】11月14日(土)～12月13日(日)

【所】市立博物館・公会堂展示館

【¥】入館料高校生以上100円(中学生以下無料)

【問】市立博物館 ☎ (22) 3 3 2 0

図書館情報

《第80回読書週間開催中!》
11月8日(日)まで

【問】市立図書館 ☎ (29) 2153

■秋の映画会

【日】11月7日(土) 【所】視聴覚室

▶子ども向け1本、大人向け1本

①「ムーミン谷とウィンターワンダーランド」午前10時～11時30分

②「52ヘルツのクジラたち」午後1時15分～3時30分

今月のオススメ!

岡村靖幸・俵万智 編



「短歌をご一緒にしませんか」

短歌初心者の音楽家・岡村さんが、俵さんから短歌を学ぶ「読んで詠える」短歌教室。短歌のコツをわかりやすく教えてくれます。

小説

今月の新刊図書

その他

鈴木結生 著



「人にはどれほどの本があるのか」

初の短編小説集。万を超える本に囲まれ、九官鳥にトルストイを読み聞かせる日々を送る「唐蔵餅之絵」ほか、蒐集の果てを問う3編を収録。

小高知宏 著



「コンピュータ、マジわからん」と思ったときに読む本

「コンピュータとは何か」「どこで使われ、何ができて、なぜ動くのか」という疑問を、コンピュータのプロが専門知識抜きで解説。

いつでも、どこでも
オンラインで行政手続き



▲申請サイト

オンライン申請サービス

住民票や所得証明書などの交付をスマートフォンで申請すると、後日自宅に届きます。(手数料はオンライン決済可能)

「特設人権 心配ごと相談所」

人権問題ではないだろうかと、悩んだり困っていることはありませんか。人権擁護委員が相談をお受けします。

相談無料で、秘密は守られます。

☎12月11日(金)午前10時～午後3時

所 市民文化センター1階研修室

問 暮らし安全課暮らし安全係 ☎(26) 7736

「家庭応援サフォークポイントをご利用ください」

各世帯に配布した「家庭応援サフォークポイントカード(応援サフォカ)」の使用期限は12月31日(木)までです。期限内にご利用ください。

《アンケートにご協力を》

事業効果検証のため、利用者を対象に3分程度のアンケートを実施しています。下記コードから回答をお願いします。

問 総合政策課まちづくり推進係 ☎(26) 7790



▲アンケートフォーム

「ゆるーりYOGA サークルメンバー募集」

ヨガを通じて自分の身体と向き合い、無理なく身体を鍛えていきます。難しいポーズは行いません。心地よく身体を整えながら、健康づくりを楽しみませんか？

☎毎週金曜日→昼：午前10時30分～11時30分、夜→午後7時～8時

¥1,200円

問 榎木さん ☎090(9525) 8948



「高齢者虐待かも・・・」 と思ったら

「家族から暴力を受けている」「隣の家から怒鳴り声が聞こえる」など、身近に高齢者虐待と思われる事例があれば、相談窓口にご連絡ください。

問 高齢者福祉課地域包括支援センター ☎(26) 7754、高齢者福祉課高齢者係 ☎(26) 7752



「市長ともっと 気軽に話しませんか？」

普段より、もっと気軽に市長と話せる「市長お気軽にうらトーク」を開催します。

皆さんの、まちへの思いやアイデアをぜひ聞かせてください。くわしくは市HPをご確認ください。

☎11月30日(月)午後6時～8時

所 市長室

対 どなたでも

定 3人

申 11月16日(月)までに、下記フォームから申込

問 総合政策課秘書広報係 ☎(26) 7814



▲申込フォーム



「スキー授業の 学校支援サポーター」

市内の市立小・中・高等学校のスキー・スノーボード授業をサポートしていただける方を募集しています。くわしくは問い合わせください。

※昨年までに登録している方は、新たな申し込みは不要です。

※登録者はスポーツ安全保険に加入します。(本人負担はありません)

※実績に応じて、交通費などを支給します。

所 日向スキー場

対 市民(資格不問、ただしスキー・スノーボード指導の手伝いができる方)

定 若干名

申 問 12月4日(金)までに社会教育課社会教育係 ☎(26) 7308へ



士別警察署 かわら版

☎士別警察署 ☎ (23) 0110

「士別大通交番」が開所します！

駅前交番が、国道40号沿いに移転します

このたび、駅前交番は士別市大通地区に移転し、11月12日から「士別大通交番」として運用を開始します。

移転後も、地域の皆さんの安全を守る活動の拠点として、パトロールや巡回連絡など地域に密着して活動してまいります。

《新住所》

士別市大通東10丁目
(国道40号沿いの北洋
銀行士別支店南側)

《開所日》

11月12日(木)午後1時～

《直通電話》

☎ (23) 2 4 5 9



その他



Jアラート訓練・試験

国からのJアラート通知による地震速報訓練、情報伝達試験を行います。

※避難訓練はありません。

※放送内容は、変更になる場合があります。また、当日の天候などで試験を中止する場合があります。

☎総務課行政係 ☎ (26) 7 7 8 4

《緊急地震速報訓練》

訓練放送が流れたら、頭を保護して机の下に避難するなど、身を守る行動をしましょう。

☎11月5日(木)午前10時ごろ

《情報伝達試験》

☎11月11日(水)午前11時ごろ

公営住宅入居者募集

1月入居

☎問士別地区：建築課住宅係 ☎ (26) 7 7 2 6

朝日地区：朝日支所地域生活課経済建設係 ☎ (28) 2 1 2 1

区分		団地名	所在地	単身	建設年度	階数	間取	月額家賃
士別地区	道営	サウスタウン青葉	西 2－15（B 棟201号室）	不可	H12	2階	3LDK	21,900円～
	市営	北部	東 4 北 8（A 棟206号室）	不可	H14	2階	2DK	19,300円～
		北部	東 3 北 8（B 棟103号室）	一部可	H15	1階	1LDK	14,400円～
		西	西 3－ 2（C 棟202号室）	一部可	H26	2階	1LDK	17,800円～
		多寄	多寄町37線西 1（A 棟 1 号室）	可	H26	1階	1LDK	14,600円～
朝日地区	特公賃	曙第 2	朝日町中央4043番地66（コーポしらかば102号室）	単身のみ	H6	1階	1LDK	49,300円
		曙第 2	朝日町中央4043番地16（コーポアカシア201号室）	単身のみ	H9	2階	1LDK	65,600円
		曙第 2	朝日町中央4043番地16（コーポアカシア202号室）	単身のみ	H9	2階	1LDK	65,600円

※単身「一部可」は、満60歳以上の方や障がい者、生活保護受給者などが申込みできます。

※このほか、随時申込みを受け付けている団地があります。くわしくは、各地区担当に問い合わせください。

※募集内容は、一部変更となる場合があります。

受付期間 11月2日(月)～18日(水)午後4時まで

申原則郵送で受け付けます。申込方法や条件など、くわしくは受付期間内に問い合わせください。

必要書類

入居申込書(市HPからダウンロード可)のほか、マイナンバーカードなどの写真付きの本人確認書類や、所得がわかる書類など

申込条件 住宅に困窮している(持ち家がない)ことや、収入基準や募集住戸ごとの世帯条件、市税などの滞納がないことなど。

住宅見学 受付期間内の平日午前9時から午後4時まで。見学希望日の前日までに申込みください。

抽 選 11月25日(水)午前10時 **※来庁不要です。**

●11月は「児童虐待防止推進月間」です

児童虐待の現場や、その可能性を見つけたときは、次の窓口へ情報提供してください。
情報提供者に関する秘密は守られます。
また、「親子のための相談LINE」で、子育ての悩みごとなどが相談できます。



▲親子のための相談LINE

相談窓口

- ▶ 児童相談所全国共通ダイヤル
189(いちはやく) ※通話料無料
- ▶ こども家庭センター ☎(23) 3984
- ✉ kateisoudan@city.shibetsu.lg.jp



●11月12～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

女性への暴力や性犯罪、セクハラ、ストーカー行為などは、重大な人権侵害であり、決して許されるものではありません。

ひとりで悩まず、まずは相談してください。

相談窓口

- ▶ DV相談ナビ ☎ #8008
- ▶ DV相談プラス ☎ 0120(279)889
- ▶ 士別市DV専用ホットライン ☎ (22) 1055
- ▶ 性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター ☎ #8891
- ▶ 性犯罪被害相談電話(警察) ☎ #8103
- ▶ 性暴力に関するSNS相談Cure time



▲Cure time



●女性のための相談窓口

女性のさまざまな悩み相談に応じるとともに、状況に応じた支援を行います。

相談窓口

- ▶ 厚生労働省支援
ポータルサイト
「あなたのミカタ」



▲「あなたのミカタ」

- ▶ こども・子育て応援課 ☎ (26) 7759
- ▶ 北海道立女性相談支援センター ☎ 011(666)9955
短縮ダイヤル(最寄りのセンター) ☎ #8778

	平日	土日祝日
相談窓口	午前9時～ 午後5時	
DV相談	午前9時～ 午後8時	午前9時～ 午後6時



▲メールフォーム

※年末年始は受け付けていません。

※身に危険が迫っているときは、110番通報を!

運転免許更新時講習

所市民文化センター
町士別地区交通安全協会連
合会(士別警察署内)
☎(23)0110
※午前9時～午後4時30分
(正午～午後1時を除く)



●11月の日程

優良	①11月12日(木) 午後1時～1時30分 ②11月18日(水) 午後6時～6時30分
一般	11月18日(水) 午後7時～8時
違反	11月12日(木) 午後2時～4時

※日程は変更する場合があります。

●12月の日程

優良	①12月8日(火) 午後1時～1時30分 ②12月15日(火) 午後6時～6時30分
一般	12月15日(火) 午後7時～8時
違反	12月10日(木) 午後1時～3時
初回	12月8日(火) 午後2時～4時

相談窓口



～お困りごとなど受け付けます～

●孤独・孤立、ひきこもり相談

社会全体のつながりが希薄化しているなかで、孤独・孤立、ひきこもりの問題が一層顕在化しています。まずは窓口で相談してみませんか。

町地域福祉課生活支援係・生活困窮者相談支援員 ☎(26)7743

●無料法律相談

弁護士が応じます。3開庁日前までに申し込みください。

日 11月15日(日) 正午～午後3時

※1人25分間

所市役所相談室(1階)

申問くらし安全課くらし安全係 ☎(26)7736



▲朝日町で「こども万博」開催！職業体験や将来の夢を語るスピーチコンテストなどが行われました。



▲整備不足の森は、倒木で危ない！森林整備と木材の活用を学ぶ「自然遊び・整備体験会」が行われました。



▲東日本大震災から15年。福島県川内村の子どもを招く「土別にコラッセ交流学校」が今年も行われました。



▲北北海道ダイハツ販売(株)とのコラボイベント「健康安全運転講座」が行われました。



▲好記録をめざしてダッシュ！市民クロスカントリー大会が陸上競技場で行われました。



▲秋も深まり、日本甜菜製糖土別製糖所で今期の砂糖製造がスタートしました。

令和8(2026)年11月1日発行 広報しべつ No.255

■ご意見をお寄せください

下記投稿フォームから、広報しべつに関する感想、意見、要望、提案などを受け付けています。皆さんの声をお待ちしています。

■記事を掲載してみませんか？

イベントの開催情報やサークル会員募集、講演会などの記事掲載依頼は、電話のほかにFAXやメールでも受け付けています。

■発行／土別市役所総務部総合政策課秘書広報係

〒095-8686 土別市東6条4丁目1番地

☎0165(26)7814 FAX 0165(22)3332

総合政策課メールアドレス

hishoshitsu@city.shibetsu.lg.jp

■編集・印刷／株式会社道北日報社



▲広報しべつアンケートフォーム

しべつの人口動態(9月末現在)

人口 15,710人(−29)

男性 7,525人(−17)

女性 8,185人(−12)

自然増減 出生2 死亡18

社会増減 転入25 転出37 その他-1

世帯数 8,556世帯(−14)

地区別人口 中央 13,334人

上土別 605人

多寄 653人

温根別 218人

朝日 900人



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。